

加古川市立中央図書館だより

(発行) 加古川市立中央図書館

〒675-0101

加古川市平岡町新在家1224-7

(TEL) 079-425-5200

(FAX) 079-425-6696



ぶっくガーデン

NO.249 - 2023年8月 (URL) <https://www.lics-saas.nexs-service.jp/kakogawa/>

夏の暑さの中に涼を求める… 昔ながらの知恵と工夫

今年、梅雨明け以前から暑さの厳しい日が続いています。例えば、徒然草の中で兼好が「家の作りやうは、夏をむねとすべし。冬は、いかなる所にも住まる。暑き比わろき住居は、堪へ難き事なり。(55段)」と書いているように、昔の人たちも暑気を払うために様々な知恵を持ち、工夫を凝らしたようです。ということで、今月は暑さの中に涼を求める、昔ながらの知恵や工夫についての本を中心に紹介します。

- ・「風鈴」 NHK「美の壺」制作班/編 日本放送出版協会 768.1 - 7
風鈴の前身は寺院の軒下に吊るしてある風鐸で、その歴史は紀元前の中国が発祥とされています。以前はどこの家庭でも「チリンチリン」という涼しげな音色が聞こえてきたものです。
この本では、風鈴の歴史、伝来、材質、音色の秘密、生活とのかかわりや文化などについて、写真を交えてコンパクトにまとめてあります。
- ・「はっか油の愉しみ」 前田 京子 マガジンハウス 617.6 - 7
音の次は「香り」です。はっか油をお風呂などに使っている方も多いかもしれませんね。はっかに代表されるミントの香りは気持ちをすっきりと、また体をシャキッとさせてくれそうです。この本は、はっか油を生活の中に取り入れる方法や事例を提示してくれています。香りをうまく取り入れて暑さを乗り切りたいものです。
- ・「自然の力で夏をのりきる暮らし術」 農山漁村文化協会 590 - シ
副題に、「エアコン半減でも手づくりローテクアイデアで夏を涼しく・楽しく!」とあるように、緑のカーテン、雨水で打ち水、ヨシズやスタレの使い方、また、湿気や暑さを和らげる自然素材の壁や床。暑さに負けない手づくりドリンクなど、暑さの中で涼を楽しむヒントが満載です。
- ・「日本のうちわ」 岐阜市歴史博物館 岐阜新聞社 383.4 - ニ
近頃は昔ながらのうちわをあまり見かけなくなりました。プラスチック製の広告宣伝用のうちわが主流になっています。エアコンや扇風機にはかないませんが、うちわも状況によってはとても重宝します。本書は岐阜市歴史博物館で開催した展覧会の図版目録ですが、日本のうちわの歴史や歩み、また、うちわにまつわる民俗や全国各地のうちわを紹介しています。
- ・「図説江戸の幽霊」 洋泉社 147.6 - Z
幽霊や怪談といえばやはり夏が主流です。お盆の時期で霊魂が返ってくるという考えが背景にあるともいわれますが、怖い話を聴いてゾーっとすると一時的でも暑さを忘れるかもしれません。
この本は写真や絵をたくさん掲載して江戸の3大幽霊、幽霊画、怪談話などについて書いてありますが、パラパラと好きなところだけ読むこともできます。
- ・「花火百華」 小野里 公成 丸善 575.9 - オ
花火もまた夏の主役の一つです。全国のあちらこちらで花火大会があり、多くの人で賑わいます。涼みがてらに打ち上げ花火を見たり、各家で家庭用花火を楽しむのも夏の風情です。
この本はコンパクトながら、打ち上げ花火の楽しみ方を中心にわかりやすく解説しています。

※この他にも、「水族館」、「磯遊び」、「盆踊り」、「冷菓・氷菓」など暑さを忘れるためのヒントになる本はいろいろとあります。暑い中でも涼も兼ねて楽しい生活を送ることができるといいですね。

■■ 図書館カレンダー ■■

★開館時間 月～土曜日：午前10時～午後8時 日・祝休日：午前10時～午後6時

★休館日 第2・第4月曜日(祝日のときは翌日が休館)、資料整理期間、年末年始(12/29～1/3)

【8月の休館日】 14日(月)、28日(月)

【9月の休館日】 11日(月)、25日(月)

* * 図書館からのお知らせ * *

● 図書館の利用状況について

令和4年度の図書館の利用状況についてこの場をお借りして簡単にお知らせすることにいたします。

- ・蔵書数(R5.3.31現在) 中央図書館 333,783冊 市内全館 815,723冊

蔵書冊数については、人口一人当たりで換算すると3.2冊程度になります。

県下各図書館の平均はおおよそ5.2冊程度です。人口の少ない町などは上位に、多い市部は平均値以下なる傾向があります。3.2冊は市部としては少なすぎる数字ではありませんが、より一層増やしていく必要があるのは確かです。

- ・個人登録者数(R5.3.31現在) 中央図書館 24,957人 市内全館 73,877人

登録者数については、登録者数を人口で割った登録率でみると、加古川市は28.7%です。この中には一部他市町の方も含まれており、加古川市民に限定すると20%ほどになります。人口の5人に1人が利用者登録しているということですが、県下各図書館の平均は50%を超えています。登録者についても人口の多い市部では平均以下になる傾向がありますが、図書館としてはもっとたくさんの方に利用していただけるように頑張らなくてはなりません。



- ・年間個人貸出数 中央図書館 434,466冊 市内全館 1,417,270冊

貸出冊数自体では県下で上位7番目ですが、人口一人当たりでは5.5冊となり、県下各図書館の平均(おおよそ6.7冊ほど)には届いていません。人口が多ければ数値は低めになりますが、もっと利用していただけるように工夫したいと考えています。

● 加古川市電子図書館関係のお知らせ(読み放題児童書コンテンツについて)

7月より学校支援と小学生の読書環境の整備の一環として、「読み放題」児童書コンテンツの提供を開始いたしました。今年度は50点の提供ですが、制限なく一度に何人でも読むことができます。加古川市電子図書館の画面上部にあるトップメニュータブや画面左にあるジャンルの「読み放題」という表示ボタンから閲覧することができます。(閲覧制限がないため貸出処理はありません。)

閲覧利用は小学生だけでなく、図書館で利用登録をして図書館システムのパスワードを所持している方も利用できます。

社会的にはDX(デジタルトランスフォーメーション)に向けた動きが進んでいますが、図書館では従来の紙資料だけでなく、また過度に電子資料に偏ることもなく、ハイブリッドな資料提供が大切ではないかと考えています。

まだ、電子図書館を利用したことがないという方は、ぜひ一度サイトをご覧ください。

● 貸出資料の取り扱いについてのお願い

夏の暑い時期に車内などに本を置いたままにすると、高温によって本が反ったり、変形することがありますので、貸出資料の保管についてご配慮いただきますようお願いいたします。

行事のお知らせ(児童)

● 親子えほんの会(毎月第1金曜日)

【日 時】 8月4日(金)

① 10:30~10:45

② 11:00~11:20

【対 象】 ① 0歳の子どもと保護者

② 1歳から3歳までの子ども
と保護者

【定 員】 各15組(先着順)

● えほんのじかん(毎月第2・4土曜日)

【日 時】 8月12日、26日(土)

14:00~14:30

【対 象】 3歳以上の子ども

【定 員】 30人(先着順)

● おはなし会(毎月第1・3・5土曜日)

【日 時】 8月5日、19日(土)

14:00~14:30

【対 象】 4歳以上の子ども

【定 員】 30人(先着順)

◎場所は、すべて「おはなしのへや」です。

